

3 不登校のこどもの学校健診の受診状況

(1) 小中学校に対する調査結果

調査対象とした小中学校 52 校における令和 7 年度 9 月末時点における不登校のこどもの数は、小学校 174 人、中学校 690 人であり、在籍者数¹¹に占める割合は、小学校の平均が 1.74%（学校別では 0.53%から 3.08%まで）、中学校の平均が 4.98%（学校別では 2.08%から 8.58%まで）であった。

上記の不登校のこどもについて、令和 7 年度 9 月末時点における欠席日数をみると、表 3-(1)-①のとおりであり、同年度の登校日をほぼ全て欠席しているとみられる「90 日以上」の割合は、小学校 17.7%、中学校 22.0%と、いずれも 2 割前後にとどまっていた。

表 3-(1)-① 不登校のこどもの欠席日数（令和 7 年度 9 月末時点）

	小学校	中学校
30 日～59 日	85 人 (51.8%)	258 人 (37.4%)
60 日～89 日	50 人 (30.5%)	280 人 (40.6%)
90 日以上	29 人 (17.7%)	152 人 (22.0%)
合計	164 人 (100%)	690 人 (100%)

(注) 1 当省の調査結果による。

2 小学校 174 人のうち 10 人については、欠席日数が 30 日以上であることは確認できているが、具体的な日数の報告は得られなかったため、欠席日数の算出対象から除外している。このため、本表における小学校の合計は 164 人となっている。

3 () 内は、各列の合計（小学校 164 人／中学校 690 人）に対する割合である。

次に、不登校のこどもの令和 7 年度における学校健診の受診率をみると、表 3-(1)-②のとおりであり、内科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科、尿検査、心電図及び身体等計測の 7 科目の平均は、小学校 55.8%、中学校 45.3%であった。

表 3-(1)-② 不登校のこどもの令和 7 年度における学校健診の科目別受診率

	内科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科	尿検査	心電図	身体等計測	7 科目平均
小学校受診率	44.8%	41.4%	38.8%	33.9%	85.6%	68.8%	77.6%	55.8%
中学校受診率	33.5%	33.6%	28.2%	27.1%	60.7%	68.2%	65.9%	45.3%
小中学校合計	35.8%	35.2%	30.2%	28.5%	65.7%	68.3%	68.3%	45.9%

(注) 当省の調査結果による。

¹¹ 在籍者数は、令和 7 年 6 月末時点の数値である。

上記の学校健診の受診状況を科目の組合せ別にみると、表3-(1)-③のとおり、「イ 全科目未受診」の割合は、小学校 5.7%、中学校 19.9%と、いずれも2割未満であり、8割以上がいずれかの科目を受診していた。

一方で、「イ 全科目未受診」、「ウ 尿検査以外の全科目未受診」及び「エ 問診科目未受診」のいずれかに該当し、問診科目を一つも受診していないこどもの割合は、小学校 39.1%、中学校 53.0%であり、相当数の不登校のこどもが問診科目を受診していないことがうかがえる。

表3-(1)-③ 不登校のこどもの令和7年度の学校健診受診状況

		小学校	中学校
ア 全科目受診		31 人 (17.8%)	84 人 (12.2%)
イ 全科目未受診		10 人 (5.7%)	137 人 (19.9%)
一部科目未受診	ウ 尿検査以外の全科目未受診	21 人 (12.1%)	56 人 (8.1%)
	エ 問診科目未受診（イ及びウを除く。）	37 人 (21.3%)	173 人 (25.1%)
	オ その他	75 人 (43.1%)	240 人 (34.8%)
合計		174 人 (100%)	690 人 (100%)

(注) 1 当省の調査結果による。

2 () 内は、各列の合計（小学校 174 人／中学校 690 人）に対する割合である。なお、割合については、小数点第二位を四捨五入しているため、その合計は 100%にならない場合がある。

くわえて、令和7年度9月末時点における平均欠席日数を、同年度の学校健診の受診状況別にみると、表3-(1)-④のとおりであり、「イ 全科目未受診」は、小学校 93.0 日、中学校 85.4 日と、7年度の9月末までの登校日をほぼ欠席している傾向がみられた。

また、「ウ 尿検査以外の全科目未受診」は、小学校 83.2 日、中学校 86.3 日であり、保護者による検体提出が可能な場合が多い尿検査のみを受診しているこどもにおいても、「イ 全科目未受診」と同様に、欠席日数が多い傾向がみられた。

これら「イ 全科目未受診」や「ウ 尿検査以外の全科目未受診」の受診状況に該当するこどもは、ほとんど登校できていないことから、学校を訪れること自体が非常に難しい状態にあると考えられる。そのため、受診日の代替日を設定するなど、学校内で受診しやすくする対策を講じた場合であっても、その効果が限定的となる可能性があり、学

校健診の受診機会の確保が他の受診状況のこどもと比較して困難であることがうかがえる。

表 3-(1)-④ 不登校のこどもの受診状況別平均欠席日数（令和 7 年度 9 月末時点）

		小学校（合計：164 人）	中学校（合計：690 人）
ア 全科目受診		46.7 日（28 人）	48.8 日（84 人）
イ 全科目未受診		93.0 日（10 人）	85.4 日（137 人）
一部科目未受診	ウ 尿検査以外の全科目未受診	83.2 日（21 人）	86.3 日（56 人）
	エ 問診科目未受診（イ及びウを除く。）	65.2 日（34 人）	70.1 日（173 人）
	オ その他	52.4 日（71 人）	59.0 日（240 人）

（注） 1 当省の調査結果による。

2 小学校 174 人のうち 10 人については、欠席日数が 30 日以上であることは確認できているが、具体的な日数の報告は得られなかったため、欠席日数の算出対象から除外している。このため、本表における小学校の合計は 164 人となっている。

3 （ ）内は、各受診状況に該当するこどもの人数であり、平均欠席日数の算出対象者数を示す。例えば、小学校の「ア 全科目受診」の「46.7 日（28 人）」は、全科目を受診したこども 28 人の平均欠席日数が 46.7 日であることを意味する。なお、（ ）内の人数の合計は、各列の合計（小学校 164 人／中学校 690 人）と一致する。

（2） アンケート調査結果

アンケート調査結果について、不登校期間中の学校健診の受診状況¹²をみると、表 3-(2)-①のとおりであり、不登校期間中に学校健診があった回数が 1 回以上の回答 2,242 件（全件数 2,375 件から、学校健診があった回数が 0 回¹³の 133 件を除いた件数）のうち、学校健診を一切受診していない件数（表中の太字部）は 966 件（43.1%）と、全体の 4 割強を占めていた。一方で、学校健診を全て受診している件数（表中の下線部）は 571 件（25.5%）であり、全体の 4 分の 1 強を占めていた。

¹² 学校健診は、学校医の医療機関で受ける場合もあるが、アンケート調査では、学校医の医療機関における受診は、学校健診ではなく、医療機関での健康診断として集計している。

また、アンケート調査では、回答者の負担等を考慮し、不登校期間中の学校健診の受診状況を科目別に確認していないため、全ての科目を受診していない場合であっても、おおむね受診していれば「受診した」を選択するよう依頼している。したがって、アンケート調査における「受診した」という回答には、一部の科目を受診していない場合が含まれ得る。

¹³ 学校健診があった回数が 0 回とは、ある年度の学校健診が終了した後に不登校が始まり、次年度の学校健診が実施される前に不登校が終了した場合を指す。

表 3-(2)-① 不登校期間中の学校健診の受診状況（学校健診があった回数別）

（単位：件）

		学校健診を受診した回数										合計
		0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	
不登校期間中に学校健診があった回数	0回	133										133
	1回	311	<u>194</u>									505
	2回	289	144	<u>162</u>								595
	3回	151	123	50	<u>86</u>							410
	4回	90	52	45	33	<u>44</u>						264
	5回	67	38	25	33	16	<u>48</u>					227
	6回	35	19	21	16	11	11	<u>18</u>				131
	7回	16	13	7	3	10	7	3	<u>16</u>			75
	8回	6	6	4	2	2	4	1	1	<u>3</u>		29
	9回	1	1	1	1	0	0	2	0	0	<u>0</u>	6
合計		1,099	590	315	174	83	70	24	17	3	0	2,375

（注） 1 当省の保護者向け及びこども（高校生）向けアンケート調査結果による。

2 本表における「不登校期間中に学校健診があった回数」は、集計対象期間を小学1年生から中学3年生までとしていることから、最大9回となる。

3 表中の太字部の合計（966件）は、学校健診を一切受診していない件数である。

4 表中の下線部の合計（571件）は、学校健診を全て受診している件数である。

上記の受診状況について、不登校期間中の学校健診において1回以上未受診があった回答 1,671 件（不登校期間中に学校健診があった回数が1回以上の回答 2,242 件から、学校健診を全て受診している件数 571 件を除いた件数）における連続未受診回数をみると、表 3-(2)-②のとおりであり、3回以上連続して受診しなかった回答は 565 件（33.8%）と、全体の3割強を占めていた。このことから、不登校のこどものうち、学校健診を長期間受診していないこどもは相当数存在し、それらのこどもの疾病や異常が見過ごされることが懸念される。

表 3-(2)-② 不登校期間中に学校健診を連続で受診しなかった回数

連続して受診しなかった回数	件数
1回	592 (35.4%) [311]
2回	514 (30.8%) [289]
3回	254 (15.2%) [151]

4 回	146 (8.7%) [90]
5 回	89 (5.3%) [67]
6 回	46 (2.8%) [35]
7 回	23 (1.4%) [16]
8 回	6 (0.4%) [6]
9 回	1 (0.1%) [1]
合計	1,671 (100%) [966]

- (注) 1 当省の保護者向け及び子ども（高校生）向けアンケート調査結果による。
2 本表における「連続して受診しなかった回数」は、集計対象期間を小学1年生から中学3年生までとしていることから、最大9回となる。
3 () 内の割合については、小数点第二位を四捨五入しているため、その合計は100%にならない。
4 [] 内は、不登校期間中に実施された学校健診を一切受診していない回答の件数である。例えば、連続未受診回数が7回のこどもの場合、23件のうち16件は不登校期間中にあった学校健診が7回でそれらを全て受診しておらず、残り7件は不登校期間中にあった学校健診が8回以上でそのうち7回を連続未受診であることを意味する。

不登校期間中の学校健診において1回以上未受診があった回答1,671件について、学校健診を受診しなかった主な理由をみると、表3-(2)-③のとおりであり、「学校健診の日程は事前に把握しており、他の子と違う日時に受診できるようにするなど配慮してくれたが、こどもが学校に行くことが難しかった。」が563件(33.7%)と最も多く、次いで「学校健診の日程は事前に把握していたが、他の子と違う日時に受診できるようにするなどの配慮がなかったので、受診できなかった。」が474件(28.4%)、「学校から、学校健診の実施について事前連絡がなかった又は当日までに気付かなかった。」が355件(21.2%)で、これら3つの回答が全体の8割強を占めていた。そのため、不登校のこどもの健康診断の受診を促進するに当たっては、これらの未受診理由を踏まえた対策が求められる。

上記のうち、学校に行くこと自体が困難という理由の関連では、自由記述欄（その他）において、日程の事前把握や配慮の有無にかかわらずこどもが学校に行くことを嫌がるという回答が多く見受けられており(107件)、これも含めると学校健診を受診しない理由としては、そもそも学校に行けないというものが相当に強いと認められる。

このほか、自由記述欄で回答された未受診理由としては、学校に限らず外出自体を嫌がる趣旨の記載（24 件）、学校健診の必要性自体を感じていない趣旨の記載（20 件）も確認できた。

表 3-(2)-③ 不登校期間中に学校健診を受診しなかった主な理由

学校健診を受診しなかった主な理由	件数 合計 1,671 (100%)
学校健診の日程は事前に把握しており、他の子と違う日時に受診できるようにするなど配慮してくれたが、こどもが学校に行くことが難しかった。	563 (33.7%)
学校健診の日程は事前に把握していたが、他の子と違う日時に受診できるようにするなどの配慮がなかったので、受診できなかった。	474 (28.4%)
学校から、学校健診の実施について事前連絡がなかった又は当日までに気付かなかった。	355 (21.2%)
その他（自由記述）	279 (16.7%)
日程の事前把握や配慮の有無にかかわらず、こどもが学校に行くことを嫌がるため、学校健診を受診できなかった。	107 [38.4%]
日程の事前把握や配慮の有無にかかわらず、こどもが外出自体を嫌がるため、学校健診を受診できなかった。	24 [8.6%]
学校健診の必要性を感じていないため、学校健診を受診しなかった（体調不良がない、かかりつけ医等で定期的に受診治療をしている。）。	20 [7.2%]
医療機関で健康診断を受けることにしたため、学校健診を受診しなかった（学校から指定された学校医の医療機関で受けた、自分で選んだ医療機関で自費で受けた。）。	16 [5.7%]
学校健診の日程は事前に把握していたが、時間・場所、注意点、配慮の有無といった詳細な情報がなかったため、受診できなかった。	4 [1.4%]
その他	108 [38.7%]

- (注) 1 当省の保護者向け及びこども（高校生）向けアンケート調査結果による。
2 () 内は、合計（1,671 件）に対する割合である。
3 [] 内は、その他（279 件）に対する割合である。
4 「その他（自由記述）」内の区分は、自由記述を確認の上、当省において分類したものである。

学校健診を受診していない場合であっても、代わりに医療機関で健康診断を受診できていれば、早期に疾病や異常の兆候を捉え、適切な治療につなげられる可能性がある。

その観点から、不登校期間中に学校健診を一切受診していないこども（966 件）の医療機関での健康診断の受診状況を、学校健診を受診しなかった回数別にみると、表 3-(2)-④のとおりであり、いずれの回数においても、医療機関で健康診断を受診したことがない件数が、受診したことがある件数を上回っていた。

また、学校健診を一切受診しておらず、医療機関でも健康診断を受診したことがないこども（663 件）のうち、学校健診を受診しなかった回数が 3 回以上にわたっていたこどもは 233 件（35.1%）であり、全体の 3 分の 1 強を占めていた。

上記の結果を踏まえると、不登校期間中に学校健診を受診しなかったこどものうち、相当数は医療機関での受診にも至っておらず、それらのこどもについては、疾病や異常が長期間見過ごされることがより強く懸念される。

表 3-(2)-④ 不登校期間中に学校健診を一切受診しなかったこどもの医療機関での健康診断受診状況（学校健診未受診回数別）

（単位：件）

学校健診を受診しなかった回数	医療機関での健康診断受診	
	したことがある	したことがない
1 回	81 (26.7%)	230 (34.7%)
2 回	89 (29.4%)	200 (30.2%)
3 回	57 (18.8%)	94 (14.2%)
4 回	32 (10.6%)	58 (8.7%)
5 回	28 (9.2%)	39 (5.9%)
6 回	9 (3.0%)	26 (3.9%)
7 回	5 (1.7%)	11 (1.7%)
8 回	2 (0.7%)	4 (0.6%)
9 回	0 (0%)	1 (0.2%)
合計	303 (100%)	663 (100%)

（注） 1 当省の保護者向け及びこども（高校生）向けアンケート調査結果による。

- 2 () 内の割合については、小数点第二位を四捨五入しているため、その合計は 100%にならない場合がある。
- 3 本表における「学校健診を受診しなかった回数」は、集計対象期間を小学 1 年生から中学 3 年生までとしていることから、最大 9 回となる。

上記の医療機関での健康診断の受診状況について、医療機関で受診しなかった理由に関する保護者の回答¹⁴ (570 件 (複数選択可)) をみると、表 3-(2)-⑤のとおりであり、「こどもが外出することが難しかった。」が 236 件 (41.4%) と最も多く、次いで「健康診断のために病院に行くという意識がなかった。」が 187 件 (32.8%)、「体調不良時等に医療機関を受診しているので、別途、健康診断のために医療機関に行くことはしていない。」が 182 件 (31.9%)、「複数の医療機関を回らなければならないことが負担」が 144 件 (25.3%) であった。

上記の結果を踏まえると、不登校期間中に学校健診を受診できていないこどものうち、相当数については、こどもが外出困難である事情や、複数の医療機関を回らなければならない負担、健康診断のために医療機関を受診する意識がなかったことなどにより、受診に至っていない状況がうかがえる。

表 3-(2)-⑤ 不登校期間中に学校健診を一切受診しなかったこどもが、医療機関で健康診断を受診しなかった理由 (複数選択可)

医療機関で健康診断を受診しなかった理由	件数
こどもが外出することが難しかった。	236 (41.4%)
健康診断のために病院に行くという意識がなかった。	187 (32.8%)
体調不良時等に医療機関を受診しているので、別途、健康診断のために医療機関に行くことはしていない。	182 (31.9%)
複数の医療機関を回らなければならないことが負担	144 (25.3%)
お金がかかるため。	61 (10.7%)
医療機関に行く時間がない。	42 (7.4%)
かかりつけ医以外の医療機関での受診が難しかった。	37 (6.5%)

¹⁴ 表 3-(2)-④における「医療機関で健康診断を受診したことがない」とする回答 663 件は、保護者による回答 570 件と、こども (高校生) による回答 93 件の合計であり、こども (高校生) 向けのアンケートでは、医療機関で健康診断を受診しなかった理由に関する設問を設けていない。

その他	47 (8.2%)
回答件数	570 (100%)

(注) 1 当省の保護者向けアンケート調査結果による。

2 選択肢（医療機関で健康診断を受診しなかった理由）から、該当するものを3つまで選択可能であるため、各項目の件数の合計（936件）は、回答件数（570件）と一致しない。

なお、（ ）内は、回答件数（570件）に対する割合である。